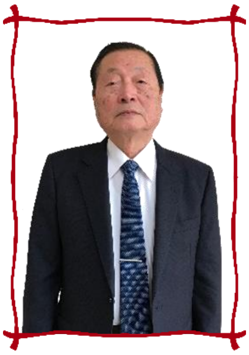
新年のご挨拶

黒瀬谷地区　自治振興会

会長　江本　茂雄



地区住民の皆様、明けましておめでとうございます。本年も昨年同様、宜しくお願い申し上げます。

平成時代最後の三十年は、北海道胆振東部地震を初め、三度にわたる台風が日本全土を直撃し多大な被害が出ました。又、夏の長い猛暑など過去に経験のない事が起きた一年でした。当地区では久しぶりに大雪に見舞われましたが、それ以外には大きな被害もなく、それなりによい年だったと喜んでいます。

当地区の本年度の課題として、多くの方々からの要望が多い生活道路の改良ですが、小長谷南部から樫尾小学校までは、第一期工事として本年三月で完了。第二期工事として、樫尾小学校から旧樫尾小学校（新杉地区）までは継続工事として早期着工を要望中です。又、地区内最大の悩みとして、少子高齢化による地区の衰退を少しでも防ぐ対策として、十年後を見据えた「黒瀬谷地区活性化アクションプラン」を計画中です。この事業が本格的に動き出す時期がくれば、住民の皆さんにご指導とご協力をお願い申し上げます。

今年五月一日より新しい元号に変わり、新時代に入ります。住民の皆様にはこれを機会に今まで以上に健康に十分留意され、今年もよい年であることを念じまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

平成三十一年一月　新春早々

新年のご挨拶

黒瀬谷地区ふるさとづくり推進協議会

会長　村杉　正夫

あけましておめでとうございます。黒瀬谷地区住民の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

本年は天皇陛下のご退位と皇太子殿下のご即位で、平成から新元号に改まり、心新たな年となることと存じます。

黒瀬谷地区ふるさとづくり推進協議会も、地域活性化向上に取り組み努力してまいりたいと考えております。

本年も皆様方の、より一層のご支援を受け賜りますよう、心よりよろしくお願い申し上げます。

黒瀬谷地区活性化アクションプラン　キャッチフレーズ

「山だけど　楽しみあふれる黒瀬谷

誰もが住みよい　里づくり」